

新着 DVD・
図書の紹介

新着情報



(D-7-5-44)

DVD 「被災地での依存症者への関わりから読み解く ～生きることを支えるヒント～」

日本電波ニュース社 / 60分 / 2025年



震災後、自死遺族となり、アルコール依存症となった男性の支援を映像化したDVD。こころの問題に悩み苦しむ人々に対して、人が他者との関わりによってどのように回復していくかの過程を克明に描きながら、関りの場面を振り返って解説、支援者の意図が学べる内容になっている。

WWW



(D-13-2-75)

DVD 「オットーという男」

ソニー・ピクチャーズ / 126分 / 2025年



オットーは町内イチの嫌われ者でいつもご機嫌斜め。曲がったことが大っ嫌いで、ルールを守らない人には説教三昧、挨拶をされても仏頂面…。そんな彼が人知れず抱えていた孤独。最愛の妻に先立たれ、仕事もなくした彼は、自らの人生にピリオドを打とうとする。ところが、向かいの家に越してきた陽気な女性マリソルとその家族が、なにかと邪魔をして、死のうと思っても死ぬことができない。この迷惑一家の出現により “自ら人生をあきらめようとしていた男” の人生は一変していく。





(A2661-639)

「認知症 plus 転倒予防 第2版 せん妄・排泄障害を含めた包括的ケア」

鈴木 みずえ 編 / 日本看護協会出版会

せん妄や排泄障害など複数の障害が絡み合った結果、転倒してしまうことが多い認知症高齢者。複合的要因による生活障害に着目しつつ、多職種チームや看護管理・リスク管理の観点から包括的に転倒対策をするための解説や事例、最新機器の紹介など、転倒予防の“今”を学べる待望の改訂版。



(A2664-110)

「訪問介護の困りごと Q&A 実務から他職種連携まで現場の悩み・疑問に答えます」

田尻 亨 監修・著 / ワンダーウェルネス

訪問介護の悩みや疑問が全 60 問。サービス提供責任者、ホームヘルパーの皆さんをサポート！他職種連携、書類作成、人材確保、事業所内研修、ハラスメント対応など、訪問介護が抱える困りごとに答えた 1 冊。利用者・家族とのトラブル軽減に役立つ、豊富な資料を掲載。



(A21-189)

「新版 生活保護ケースワーカーのあなたへ」

- 池谷 秀登/著
- 全国社会福祉協議会

ケースワーカーが直面する課題とその向き合い方を解説。新版は、特に関心の高かった「不正受給」「返還金の取扱い」「世帯分離」「葬祭扶助」について追加。



(A2661-640)

「認知症の私が、今を楽しむ理由(わけ)「生活の工夫」と家族・仲間の力」

- 丹野 智文/著
- 中央法規出版

認知症と診断されて 12 年経った著者が、進行を自覚しつつも今も仕事や啓発活動に取り組める理由と工夫を伝える。



(A2660-595)

「新しい介護記録の書き方・活かし方 2024年改正介護保険対応版」

- 田中 元/著
- ぱる出版

介護記録が他職種に送られ本人の療養管理・自立支援・重度化防止の貴重なデータとなる。そこで求められる「新しい介護記録の書き方」を詳しく解説。



(A271-23)

「当事者主権 増補新版」

- 中西正司, 上野千鶴子/著
- 岩波書店

障害者、女性、高齢者、子ども、性的少数者など社会的弱者が声をあげて社会をつくりかえてきた感動の軌跡。その後の変化を紹介。自立の意味を転換し、専門性を問い直し、社会を組みかえる。

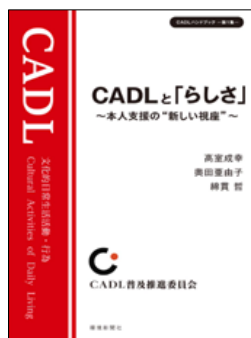


(A287-92)

「神経難病の病態・ケア・支援がトータルにわかる」

中山 優季 ほか 編著 / 照林社

神経難病にはさまざまな種類があり、疾患ごとに経過や起こりうる症状が異なる。そのため、「疾患別」の視点、「症状別」の視点、そして「療養行程」の視点をあわせもつことが重要。長い経過のなかで変化していく療養生活課題(困りごと)にどう対応するのか、実践に基づいて具体的にわかりやすくまとめた1冊。



(A2663-516)

「CADL と「らしさ」～本人支援の“新しい視座”～」

CADL 普及推進委員会 著 / 環境新聞社

現在のケアマネジメントとケアの実践は心身機能(ADL、IADL)の評価とサポートが中心。支援の礎となっているICFに「心の支援」をプラスし、本人らしく生きることをサポートするために提唱する新しい概念が「CADL」寄り添うケアよりももっと深く本質的な「本人支援」をスタンダードに！

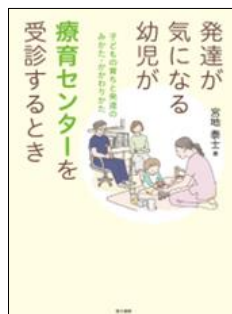


(A2866-65)

「自分にやさしくする生き方」

●伊藤 絵美/著
●筑摩書房

セルフケア「しなければ」と思いませんか？日常のストレスに気づき、心の根っこにあるもやもやを解消し、自分にやさしくする技術を身につける一冊。



(A2841-269)

「発達気になる幼児が療育センターを受診するとき 子どもの育ちと発達のみかた・かわりかた」

●宮地 泰士/著
●金子書房

子どもが笑顔で元気に成長していくために——療育を勧められた保護者、園や学校の先生、支援者に専門家が伝えたい大切なこと。



(A26-686)

「老いはヤケクソ」

●佐藤 愛子/著
●リベラル社

100歳を迎えた佐藤愛子先生のインタビュー、家族や相棒たちを語ったエッセイ、笑って生きる愛子センセイから元気がもらえる一冊。



(596-107)

「シニアひとりにちょうどいい マグカップごはん」

●村上 祥子/監修
●宝島社

技術がいない。短時間で調理、火を使わないので安全。料理が億劫になってきたシニアの方におすすめ調理法。メインになるおかずと汁物をたっぷり紹介。

研修関連おすすめ図書紹介

◆研 修：大阪市内の福祉活動の実践報告

『福祉の今を知る！』

◆日 時：10月25日(土) 13:30~16:10

第一部 基調講演(13:35~14:35)「生活困窮者から地域共生社会へ」

講師：厚生労働省 大臣官房参事官 本後 健 氏

第二部 実践報告(14:45~16:10)「大阪市内の福祉活動実践報告」

研修関連図書



『生活困窮者自立支援から地域共生社会へ 証言からたどる新たな社会保障の創造』

宮本 太郎 ほか 編著 / 全国社会福祉協議会 / 2023 年 (A21-187)

生活困窮者自立支援制度の形成過程—制度が創設されたことの意義や成立過程をその中核を成した 10 人の証言から検証。「地域共生社会」について深く理解し、展望を拓くための必読書。

第1部 新しい生活困窮者支援をめざして

- ・生活困窮者支援の新構想／山崎史郎
- ・生活困窮者自立支援制度の立案／古都賢一
- ・生活困窮者自立支援法の制定／村木厚子
- ・困窮者支援制度の立案と実施／熊本正人

第2部 アカデミアと現場から

- ・研究者から見た創設過程／宮本太郎
- ・伴走型支援と政策への関わり／奥田知志
- ・実施機関の責任と現場からの挑戦／岡崎誠也

第3部 地域共生社会へ

- ・制度改正と困窮者自立支援制度の発展／本後 健
- ・地域共生社会の構想／野崎伸一
- ・地域共生社会の推進と新型コロナへの対応／吉田昌司

新たな社会保障の構想史

—生活困窮者自立支援制度と地域共生社会／菊池馨実

3つの転換と困窮者支援の将来

—普遍主義・自立支援・社会的包摂／宮本太郎

大阪市社会福祉研修・情報センター 2F 図書・資料閲覧室のご案内

◆開室時間：月曜日～木曜日・土曜日 午前9時30分～午後5時
金曜日 午前9時30分～午後7時

毎週金曜日は午後7時まで延長！

◆休 室 日：日曜日・祝日（土曜日は除く）・年末年始

※初めて借りる方、カードを忘れた方は現住所が分かるものをご提示ください。（運転免許証・健康保険証など）

◆住 所：〒557-0024 大阪市西成区出城 2-5-20

◆電 話：06-4392-8233

◆URL：<https://www.wel-osaka.com>

（↑DVDリストのダウンロードや、図書の検索ができます）

